

ポスター
でみる

開館10周年

サントミュージゼのあゆみ

2014年10月の開館から2024年3月までの10年間にサントミュージゼで開催された、展覧会・音楽・演劇・ダンス公演のポスターです。

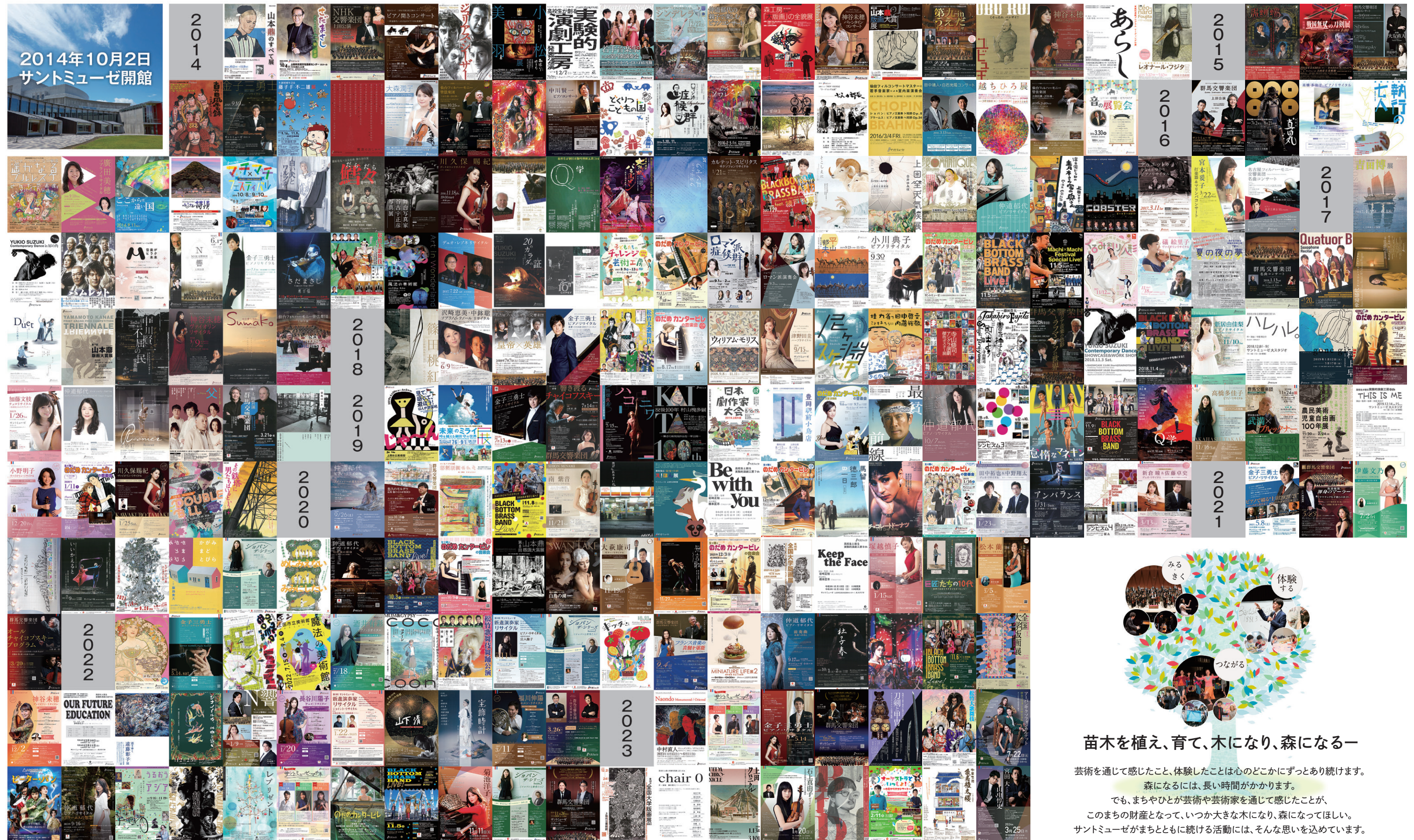
行ったことのあるイベントや、思い出に残る公演を探してみてください！

※サントミュージゼのプロムナードにも、月替わりでポスターを展示中です。

市長挨拶

サントミュージゼ(上田市交流文化芸術センター・上田市立美術館)は、「人にやさしい 夢と未来を紡ぐ 創造都市うえだ」の実現をめざして、2014年10月に開館しました。開館以来、市民とともに歩む施設として多くの市民の皆さまはじめアーティストの方々による創造と交流の場として親しまれ、今年で開館10周年を迎えます。これからも、「育成」を基本理念とし、「人、まち、文化」を育むため、さまざまな文化芸術と出会い、創造する拠点として多様な事業を展開してまいります。

上田市長 土屋陽一



苗木を植え、育て、木になり、森になるー

芸術を通じて感じたこと、体験したことは心のどこかにずっとあり続けます。

森になるには、長い時間がかかります。

でも、まちやひとが芸術や芸術家を通じて感じたことが、

このまちの財産となって、いつか大きな木になり、森になってほしい。

サントミュージゼがまちとともに続ける活動には、そんな思いを込めています。

アーティストや利用者の皆さまからのメッセージ

サントミュージゼ開館10周年を記念して素敵なメッセージをいただきました

サントミュージゼのおかげで人生が豊かになりました。推しのアーティストもできHappyです。(60代)

面白い企画が多いので、何度も何度も来ています。また新しい企画展示楽しみにしています。(50代)

絵のきょうしつで、友だちができてうれしかった。(8歳・子どもアトリエ参加者)

上田市にこのような美術や音楽、芸術を楽しめる場所があることがとても良いと思います！(40代)



ピアニスト 仲道郁代 さま

開館当初に「ピアノ開きコンサート」を行って以来、毎年サントミュージゼでリサイタルを開催。「仲道郁代 The Road to 2027 リサイタル・シリーズ」を共に歩んでいます。

サントミュージゼ開館10周年、誠におめでとうございます。この10年間、社会ではかつて

予想もできなかったような変化がありました。その上、災害や疫病、そして戦争などが生きていく上での不安も大きくなっています。そんな今だからこそ、サントミュージゼが地域の文化の核となって、人々をつないでいくという役目が、より一層必要になるのだと思います。サントミュージゼのこれまでの10年間の歩みに敬意を表しますとともに、これからの10年への大きな期待をもって、心よりお祝いを申し上げます。

子どもが思いのまま色を使っている姿を見て、親にはない感性に気が付いたり、子どもならではの楽しみ方を知ることができてよかったです。(子どもアトリエ参加者の保護者)

アートを体験できるようなイベントを子ども向け、大人向けともに期待しています！(30代)

小学生など、子どもたちが発表する場となり、その後の心の自信につながっていると思います。(50代)

いろいろなひとがいろいろな感じで、にぎわっていたのしかったです。切るのがむずかしかったけどたのしかったです。(8歳・子どもアトリエ参加者)

長野県内で一番好きなホールです。(60代)

昨年上田に引っ越してきました。美術館が好きなのでこれから通いたいです！(30代)

お芝居はサントミュージゼで「ジュリアス・シーザー」を観たのが初めてでした。それから観劇にはまりました。お芝居を好きになるきっかけをくれてありがとう。(60代)



群馬交響楽団 さま

サントミュージゼ開館時より毎年オーケストラ公演を開催。2019年度からは「上田定期演奏会」として年2回の公演を行っています。

2015年2月、開館記念事業「第九 in うえだサントミュージゼ」公演で初めて群響の音がサントミュージゼに響き渡りました。以来、数々のステージを重ね、今では私たちにとって“もう一つの故郷”と言える存在になりました。上田市にゆかりのある日本を代表する版画家・山本鼎と群響の創設に大きく貢献した井上房一郎との交流に端を発し、現在においてサントミュージゼと群馬交響楽団が関係を深めていることを誇りに思います。次の10年がさらに多くの花咲き誇る未来となるよう心から願っています。

地元にいろいろな芸術に触れることができます。これは人生をより豊かに過ごすことにつながるといえます。今後の企画にも大いに期待しています。(70代)



新国立劇場 さま

開館以来、定期的なバレエ公演や関連事業を開催。2025年1月には4度目となるバレエ公演を上演します。

開館10周年を迎えられましたことを心よりお慶び申し上げます。開館以来、新国立劇場バレエ団の公演を定期的に上演していただいております。令和3年12月には連携・協力協定を締結するなど、両劇場はこれまでさまざまな交流を続けてまいりました。数々の魅力的な活動を企画し、長野県の文化発信の中心的存在として芸術文化の向上に多大なる貢献をしてこられたことに敬意を表するとともに、貴劇場のさらなるご発展を心より祈念しております。

サントミュージゼができ、私の人生が変わりました。オーケストラ、さまざまなコンサート、舞台、本当に楽しんでいます。(60代)

初めて来ました。きれいで落ち着いていて多目的に利用されていて良いと思いました。(50代)

サントミュージゼではこんなことをしています！



みる・きく

◆ コレクション展示、企画展



◆ リサイタル・マチネシリーズ

◆ 学校や保育園などの展覧会見学受入
学芸員による展覧会解説、鑑賞マナー講座などを開催



◆ オーケストラ公演

◆ 演劇・ダンス公演



◆ 高校生と創る「実験的演劇工房」
市内高校演劇部(班)の高校生たちが演出家と一緒に作品を制作



◆ アナリーゼワークショップ
リサイタルやオーケストラで演奏される楽曲について、演奏家や指揮者が解説



◆ 子どもアトリエであそぼう
自由な表現と創作を支援する造形活動プログラムを各種開催



◆ みる×つくる×まなぶ
高校生以上対象の美術講座を開催

◆ 市民参加型公演・創造公演
市民の方々とアーティストによる作品制作やワークショップなどの関連事業を実施



◆ クラスコンサート
市内の全小中学校に演奏家が訪れ子どもたちに生の演奏を披露



◆ 地域ふれあいコンサート
小学校を訪問した演奏家が、各地域の公民館などでコンサートを実施



◆ ダンサーによる特別授業
ダンサーが学校に赴き、身体表現の楽しさや芸術の多様性を感じられる授業を開催

◆ 定住自立圏コンサート
演奏家が上田地域定住自立圏の町村でコンサートを実施



◆ 展覧会関連イベント
展覧会やアーティストをより身近に感じられるイベントを実施

これからも皆さまに愛されるサントミュージゼを目指してまいります